

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
1	10	高木 亜希子 議員	<p>3. 浮羽究真館高校支援の補助事業について</p> <p>昨今、全国の高校で、ネットトラブルやいじめなど人間関係のトラブルが報道されている状況にある。本市が現在行っている浮羽究真館高校支援のための補助事業が2つあるが、該当するような事案を生徒が行った場合の措置について、要綱では記載が見受けられない。一例であるが、日本学生支援機構では、奨学生としての適格性を保ち続ける必要があると明示されている。適格認定の要素として停学や訓告、その他懲戒処分を受けた場合、「廃止」や「停止」となる。市としてそのような措置を加える考えがあるか、見解を伺う。</p>	市長
2	3	徳永 真理子 議員	<p>1. 出生届のオンライン化について</p> <p>国は「令和8年度を目安に、各種申請におけるオンライン化の環境整備を進める」と方針を出している。その中で、出生届についての本市の取組や進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 福岡県内でいうと、大規模都市である福岡市と、そうでない添田町が取り入れている。これは、大都市にしかできない、ということにはならないように思える。また、本年4月にはデジタル推進室を新設しているが、本市としてはどのように進めていくつもりか市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 令和5年10月に本市職員が、直方市へDX研修に行っているが、どのような研修を受け、どのような成果が得られたのか伺う。</p> <p>(3) 本市でも出生届のオンライン化が進めば、その後の「乳児健診」や「予防接種」における問診票のデジタル化にもつながるため、保護者が何度も同じ事柄の記入を繰り返さずに済む手軽さと、予防接種に関わる紙媒体の券がなくなることにより利用者も市の職員も紛失や煩雑さが軽減されると考えるが、市長の見解を伺う。</p>	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
2	3	徳永 真理子 議員	<p>2. 義務教育学校新設における立ち上げ組織について</p> <p>現在、学校再編に向けてハード面、またソフト面において協議と準備がなされていると聞いている。そこで、開校に向けた委員会の構成メンバーについてお尋ねする。特に、カリキュラムなどのソフト面においての人員はどのような委員会構成をお考えか伺う。また委員には、地元の学校の管理職だけでなく、是非とも、各小中学校の教務主任クラスといった、現場で子供たちと直に関わり、かつ教育制度や地域の目指す子供像に見合った教育内容を構築できる人員の配置をお願いしたいが、教育長の見解を伺う。</p>	教育長
3	12	野鶴 修 議員	<p>1. 中山間地域の活性化対策について</p> <p>(1) 3月の一般質問で、「つづら棚田をどう保存していくのか」について質問を行ったが、具体的な回答は得られなかったと思っている。このつづら棚田を含め、中山間地域の活性化に対し市長はどのように考えているのか。中山間地域活性化の具体策や案はあるのか伺う。</p> <p>(2) 中山間地域の活性化を図るため、新たな施策として「アルベルゴ・ディフーズ」という取組について、前回の一般質問で指摘したと思うが、このことについて調査・検討は行ったのか。行っていなければ、再度今後検討する考えはあるか、市長の見解を伺う。</p> <p>(3) 昨年度において、山村地域振興基金はなくなった。その時にも、やはり中山間地を活性化させていくためには、予算の確保は必要であると言ってきたところである。このことについて、再度市長の見解を伺う。</p>	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
3	12	野鶴 修 議員	<p>2. うきは市の農業の新たな新規農作物の導入検討について</p> <p>(1) 昨年9月の一般質問で、柿等に代わる新規農作物として、柑橘類の導入について調査・検討を行うように要望してきたが、その後の検討結果はどうなったのか。市は本気で5年、10年後のうきは市の農業について考えているのか。市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 農家が新たな農作物の導入を検討した場合、これらの推進に対しうきは市独自で補助金を出すことを検討できないか、市長の見解を伺う。</p>	市長
4	2	飯田 雅弘 議員	<p>1. うきは物産低温倉庫（浮羽究真館高校東側）西側・北側水路について</p> <p>2023年の大雨により水路が氾濫し、近隣住宅において床下浸水などの被害が発生した。今後の水害対策に向け、市としてどのような対策や取組を行っていく考えなのか伺う。</p> <p>2. 地域住民の声の把握と市政への反映について</p> <p>市において、地域住民の声や地域課題を把握するためにどのような仕組みづくりや取組を行っているのか。また、把握したそれらの声や課題を市政へ反映するために、どのような運用・体制をとっているのか、現状および市長の考えを伺う。</p> <p>3. うきは市子育て見守りおむつの定期便について</p> <p>現在、「うきは市子育て見守りおむつの定期便」は、生後2か月から満1歳の誕生日までを対象として毎月配達されている。なぜ1歳の誕生日までを対象としているのか、その理由を伺う。また、子どもによっては2歳を過ぎてもおむつを使用しているケースも多いと聞くが、対象年齢の延長について、市長の見解を伺う。</p>	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
4	2	飯田 雅弘 議員	<p>4. オンデマンドバスのるーとうきは運用について</p> <p>現在、「のるーとうきは」は予約制で運用されているが、利用するためには電話、専用アプリ、LINE などによる事前予約が必要となっており、高齢者をはじめ、スマートフォン操作や予約手続に不慣れな方からは、「利用方法が難しい」「もっと気軽に利用したい」「自分のペースで乗車したい」といった声もある。また、電話予約についても受付時間や受付日が限られている状況である。こうした利用者の利便性向上の観点から、従来の巡回型バスのような時刻表に沿った運行を検討する考えはないのか伺う。</p>	市長
5	5	今村 清 議員	<p>1. 人口減少対策について</p> <p>(1) 定住人口対策について</p> <p>うきは市の人口は、合併時の34,101人から26,710人と、7,391人(対比78.33%)も減少している。人が移住を検討する際に最も重視するのは「住む場所」と「働く場所」だと考える。空き家の活用状況等を含め、定住人口を増やすための施策について伺う。</p> <p>(2) 山間部の人口減少と支援拡大について</p> <p>市内全域で人口減少が進む中で、平野部と山間部では減少率の差が大きく、人口の偏在が顕著となっている。特に山間部では急激な人口減少により、森林や農地の荒廃、廃棄物の不法投棄等が懸念され、このままでは、良質かつ豊富な地下水源の確保は困難になりかねない。「水を引く市ではなく水を守り育てる市」を標榜するのであれば、市の面積の約5割を占める森林や農地を適切に維持管理していくことが重要である。広大な面積の維持管理を少数の地元住民だけで行っていくことには限界があると考え。公助・共助等、山間部への支援を更に進めるべきではないかと考えるが、市長の見解を伺う。</p>	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
5	5	今村 清 議員	<p>(3) 国土交通省のコンパクトシティ政策に対する見解について</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来人口推計人口」(平成24年1月推計)では、我が国の2100年の人口は中位推計で4,959万人とされている。地域の持続可能性については中長期的な視点が必要であり、国土交通省の「コンパクトシティ政策」は地方都市の行政目的を実現するための有効な政策手段だと考える。コンパクトシティ政策に対する市長の見解を伺う。</p> <p>2. 中学校部活動の地域展開の市の取組状況について</p> <p>スポーツ庁は、「従来、中学校内の人的・物的資源によって運営されてきた部活動を広く地域に開き、地域全体で支えていく。」という方針の下、中学校部活動から地域クラブ活動への転換を図る方向である。運営・実施主体がどのように変わろうとも、引き続き生徒が持続的により良いスポーツ・文化芸術活動に取り組める環境を整備することが何よりも重要と考える。福岡県でも令和8年度から10年度までを改革実行期間(前期)と位置付けており、うきは市の取組状況について伺う。</p> <p>3. 児童生徒の安全確保等について</p> <p>(1) 登下校時の交通安全について</p> <p>八女香春線の交通量増加、特に大型車の通行が増えている中、登下校時の交通安全確保はどのようになっているか伺う。</p> <p>(2) 防犯カメラの設置状況と今後の計画について</p> <p>うきは市では市民に広く開かれた学校づくりを進めてきており、市民が体育館等の学校施設を利用することも多い。一方、全国各地では小中学生を対象にした凶悪事件の発生や不審者情報等も増えている。小中学校における防犯カメラの設置状況はどうなっているのか。また、設置する計画があるのか伺う。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
6	4	須山 聡美 議員	<p>1. 小中学校トイレにおける生理用品配備について</p> <p>(1) 現在、市内の小中学校トイレには生理用ナプキンが配備されていない状況である。生理用品は女子児童生徒にとって安心して学校生活を過ごすうえで必要不可欠なものであると考える。このような状況の中で女子児童生徒が学校生活を過ごしていることについて、どのように認識されているか伺う。このことは、貧困対策という面も含めて人権の視点で検討することが必要と考えるが、市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 現在は保健室に生理用品を配備していると聞いているが、以下の2点について、どのように認識されているのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保健室配備としている理由 2. トイレ配備と比較した際のメリット、デメリット <p>(3) 民間調査では、小中学生の多くが「授業中にトイレへ行きづらい」「突然の生理で困った」など、生理に関する困りごとを抱えているという調査結果が示されている。教育委員会として、こうした子どもたちの現状について把握されているのか伺う。</p> <p>(4) 子どもたちの安心につながる取組として、今後、児童生徒の声を聴きながら、小中一校ずつ（小学校は高学年用トイレから）試験的導入を行ってみてはどうかと考えるが、教育長の見解を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
7	6	石井 孝幸 議員	<p>1. 文化、スポーツ施設について</p> <p>うきは市には様々な施設があり、管理運営されていると思うが、統廃合が進んでいない施設や老朽化等による更新時期を過ぎている施設が見られる。</p> <p>(1) 統廃合施設として、かわせみホールとその敷地を今後どのようにするのか伺う。</p> <p>(2) 統廃合施設として、浮羽歴史民俗資料館、吉井歴史民俗資料館、金子文夫資料展示館等をどのように統廃合するのか伺う。</p> <p>(3) 老朽化等により更新が必要と思われるスポーツアイランド、浮羽体育センター、吉井体育センターなどのスポーツ施設の今後の在り方を伺う。</p> <p>2. 旧東高校跡地について</p> <p>旧東高校跡地については、ルリー口福岡に20年間の無償貸与することになっており、既に3年目に入った。公式戦ができるスタジアムの建設等の整備が一向に進んでいない状況である。</p> <p>(1) ルリー口福岡が示したガーデンパーク構想の実現に向け、市がもっと関与すべきではないかと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(2) 校舎や体育館等の取壊しが大きな課題だと思う。また校舎側付近では樹木が生い茂り、環境的にも悪い状況である。ルリー口福岡とうきは市で解決していかなければならないと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>3. 都市計画について</p> <p>うきは市は、平成20年に平野部が準都市計画区域に指定されている。近隣の状況を考慮し、都市計画区域を目指していると考えますが、以下2点について伺う。</p> <p>1.うきは市における都市計画の概要と進捗状況</p> <p>2.都市計画区域に指定されたらどのように変わるのか</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
8	7	中 畠 崇 秀 議 員	<p>1. うきは市におけるこどもの権利擁護の取組について</p> <p>(1) 2023年4月1日に内閣府の外局として「こども家庭庁」が発足し、子どもアドボカシーが広く浸透するような仕組みづくりが進められてきた。うきは市においても今年度新たにこどもみらい課を創設し、手厚い取組が進められようとしている。そのような中で、ヤングケアラー問題について、これまでどのように取り組まれ、対象児童生徒の把握・課題解決へとつなげてきたのか伺う。</p> <p>(2) 子ども期の不遇な境遇により心に傷を負い、成人になっても苦しみ続けると言われるACEサバイバー(逆境的小児期体験)については、対象児童生徒の把握及び家庭へのアプローチ等、どのように取り組まれているのか、関係機関との連携状況も含めて伺う。</p> <p>(3) 子どもの課題に係る専門職として、子どもアドボケイトの配置が必要と思うが、現在の配置状況について伺う。</p> <p>2. ふるさと大使の周知について</p> <p>うきは市では著名な方にふるさと大使に就任いただいているが、任期3年ということもあり、全てのふるさと大使を認知している市民は多くないと思われる。うきは市のために尽力していただいているふるさと大使を、もっと広く市民へ認知してもらうため、広報誌等で定期的に紹介するなどの周知を図ってはどうかと思うが、市長の見解を伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
8	7	中畠 崇秀 議員	<p>3. 介護保険事業における介護職員の確保及び訪問介護事業について</p> <p>(1) うきは市の高齢化率も年々上昇する中、これからの介護事業を担う職員不足は深刻な状況と言える。介護職員はこれからのうきは市においても、エッセンシャルワーカーとして大変重要な職務であり、その人材確保は必須である。そのためにも関係機関等と連携した取組が必要だと思うが、市長の見解を伺う。また、既に行っている取組があれば、その内容についても伺う。</p> <p>(2) 国の報酬改定後、全国的に訪問介護事業所が減少傾向にあり、在宅介護を支える訪問介護事業所が1か所もない空白自治体と呼ばれる自治体が増えている。うきは市では、自宅に訪問し身体介護等を行う訪問介護事業所が数か所あるが、その現状についてはどのように把握しているのか伺う。また、空白自治体にならないための今後の取組についても伺う。</p>	市長
9	1	吉瀬 晋太郎 議員	<p>1. 不登校児童の現状の認識と今後の具体的対策について</p> <p>(1) 過去3年間の小中学校における「児童生徒の不登校数」が増加している実態の受け止めと、その要因についてどのように分析しているか伺う。</p> <p>(2) 適応指導教室「キーノート」や、社会福祉協議会によるサポートへの過去3年間におけるそれぞれの「実際の利用登録・通所者数」、及び具体的な「対応状況」について伺う。あわせて、こうした支援機関を現在「利用していない（繋がっていない）」不登校児童生徒及び保護者に対する対応はどのように行っているか伺う。</p> <p>(3) 不登校児童生徒の平日日中の過ごし方、民間サービスの利用状況や、保護者が抱えるニーズの把握を行っているか伺う。</p>	教育長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
9	1	吉瀬 晋太郎 議員	<p>(4) 他自治体においては民間事業者に委託をし、保護者のニーズに沿った個別最適な学びの場の提供が始まっている。本市においても不登校児童生徒数は増加傾向にあり、保護者の選択肢を増やす取組が必要と考えるが、今後民間委託を進める考えがあるか伺う。</p> <p>(5) 先の3月議会で「検討する」と答弁された市外フリースクール通学者への支援金について、進捗と制度設計の目処について伺う。</p> <p>2. ふるさと納税寄附額の減少要因分析と今後の対応について</p> <p>(1) 各年度の寄附額及び寄附件数の「当初目標値」はどのような積算根拠に基づいて設定されているのか伺う。</p> <p>(2) 「新規商品登録数」及び「体験型返礼品数」について、令和6年度から令和7年度にかけての登録数と現状について伺う。あわせて、昨年度は猛暑による農作物不作のため寄附額が大幅減額となったと聞いている。対策の一つとして「体験型返礼品」を増やしてはどうかと考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>(3) 市が委託している中間事業者が毎年変わることが農家の心理的負担になっていると伺った。農家の心理的・事務的ハードルを解消するためにも、中間事業者とは複数年契約を行ったほうが良いと考えるが、市長の見解を伺う。</p> <p>(4) 本年4月に「ふるさと納税推進係」が新設された。係内の1つの事業としての扱いから新たに係を新設されたということは、市長の強い思いがあると拝察した。今後の展望について市長の考えを伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
10	9	末金 良幸 議員	<p>3. 新規就農者の現状把握と農業後継者への支援について</p> <p>中東情勢の緊迫化により、肥料・飼料・燃料などの資材価格が高騰し、特に施設園芸農家では経営継続が困難な状況が生じている。一方で、新規就農者は一定数いるものの、定着率や経営安定には課題が多い。</p> <p>(1) 市として、新規就農者の人数・定着率・課題をどのように把握しているか伺う。</p> <p>(2) 施設園芸燃料をはじめとする資材価格高騰に対し、市としてどのような支援策を講じているか、また今後の対応方針について伺う。</p> <p>(3) 大口農家や担い手農家を含む農業後継者への支援について、市としてどのように強化していくのか伺う。</p> <p>(4) 中長期的に農業を持続可能な産業として維持するための市のビジョンがあれば伺う。</p>	市長
11	11	佐藤 裕宣 議員	<p>1. 市議会議員選挙の総括について</p> <p>4月26日投開票の市議会議員選挙において、後援会活動、また選挙活動について、住民からの問い合わせや、苦情等があったと思うが、以下4点について伺う。</p> <p>1. どういった内容のものがどれくらいあったのか</p> <p>2. どういった対応をされたのか</p> <p>3. 問題があったとして、再発防止のための取組は</p> <p>4. 前回まで行われていた同じ会場での個人演説会が今回はなかったが、必要性についての市長の見解</p> <p>2. 消防団見舞金について</p> <p>吉井町域では、消防団への見舞金がこれまでの年間一戸当たり1,000円から2,000円となったが、このことについての市長の見解を伺う。</p>	市長

